



わ灘区会通信



グループわ灘区会 2月定例会報告

発行日 H30年2月17日
会長 廣瀬 庫司
編集担当 道井 紅

開催日時 平成30年2月17日(土)am10:00~12:00

開催場所 六甲道風の家(六甲町2-4-25 風の郷公園)集会所

(出席者)

廣瀬庫司 水町亮治(わ理事長) 木原愛子 渡辺寛治
藤原滋一 木下完治 鈴木肇 中野邦子 西村和子
岸本孝義 坪田とし子 小林美津子 飯井冴子 道井紅
(敬称略 計14名)



今回は、水町亮治グループわ理事長をお迎えして定例会を行いました。

廣瀬会長挨拶ののち、水町理事長は次の様に話されました。

水町理事長談話

わ20周年記念行事は皆さまの協力で予想以上の結果を残す事ができ、市長はじめ来賓の方々にも高評価を頂きました。H30年度に向かいこれからのわの活動に新たな取組みも始まりました。例えば兵庫医療大学の薬草研究への関わり、日本酒の産地である当地での効用への問い、いま全国的なうねりを持つ健康ダンス「よさこい踊り」にボランティアとしてお手伝い出来るのではないかと等々模索中です。来る5月26日のわ定期総会へのご協力を宜しくお願い致します。

廣瀬会長報告

1月度本部運営委員会での協議事項は30年度新理事候補と功労表彰者の人選基準。水の科学博物館の実績。学習支援への要請に対応する効率の良いシステムがないか? 個人的には風邪のなごりがありますが健康が大事、ケガのないようにして、諸問題を乗り切りたいと思っています。

カレッジ女子としてレジェンド的存在の木原愛子さんの談話です

20余年ボランティアに関わってきましたがこの辺で最前線より引かせて頂き、もし仲間がいらっしゃれば俳句やちぎり絵を楽しむための時間を持ちたいですね。

木原さんのそのお言葉、待ってました。今私は台湾のシニアの方に自然材料で作るタワシ等を持参して指導ボランティアをしています。木原さんに教えて頂きたい事一杯あります。宜しくお願い致します。小林美津子

免許証返納したら行動半径が縮んで地元活動にシフトしました。木下完治

戦争体験の語り継ぎも現場の雰囲気がやや薄れつつあり、担当者の高齢化によるアクシデントもあって続け方、広め方に思いが至ります。必要に応じてカバーする方法はないものかと。 渡辺寛治

観光案内ボランティアで、1万人突破しました。これを通じて学んだ事はこちらから気軽に話しかける事で必ずコミュニケーションが取れるものですね。何事にも通じるとしています。 岸本孝義

近所の方にカレッジの事話して、入学されるのをおすすめしてるんですよ。西村和子

昔遊びの役降りたら手作り会始めますよ。中野邦子

宿直ボランティアも合唱ボランティアも変わらず楽しくやっています。 鈴木肇

ご報告とお願い

- ① グループわの会員数が平成29年度現在1444名になりました。ご協力有難うございます。
- ② グループわ第15回定期総会の日程と催事スケジュール案が本部より提示されました。
- ③ シルバーカレッジの卒業生で再入学が可能となりました(選択コースに条件付き)。
- ④ 次回灘区会はH30年4月21日(土)定期総会です。新役員選出の予定です。ぜひご協力ください。場所、日時等あらためてご案内いたします。